



2021年12月27日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩
(コード番号：4586 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 藤岡 健
(TEL. 03-3664-9665)

AMED令和3年度創薬基盤推進事業に関する 徳島大学との研究開発契約締結のお知らせ

イオン液体を用いた中分子医薬品（ペプチド・核酸）の非侵襲的経皮・経腸吸収促進技術の確立

当社は、日本医療研究開発機構（AMED）令和3年度創薬基盤推進事業に採択された研究開発課題「イオン液体を用いた中分子医薬品（ペプチド・核酸）の非侵襲的経皮・経腸吸収促進技術の確立」に関して、研究開発課題に取り組む代表機関である徳島大学との間で再委託研究開発契約に調印しましたのでお知らせします。

当社は、本研究開発課題に関して、徳島大学大学院医歯薬学研究部薬物動態制御学分野の石田竜弘教授らとともに、これまで注射でしか投与できなかつた中高分子医薬品（ペプチド、タンパク、核酸）を、イオン液体を用いることによって低侵襲な経皮・経口投与と製剤化する技術を最適化・高度化することを目的とした研究開発に取り組んでまいります。本投与技術は、「中分子は経皮・経口投与できない」という常識を覆す破壊的イノベーションを起こすパワーを有すると期待しています。

なお、本件が当社グループの2021年12月期業績に与える影響はありません。

<用語解説：イオン液体>

融点が100℃以下の塩（えん）のことで、常温溶融塩とも呼ばれています。低融点、高イオン電導性、高極性、不揮発性、不燃性等の特徴を有しており、太陽電池や環境にやさしい反応溶媒等、多方面における応用が検討されています。当社では、薬物をイオン液体化する、あるいは、イオン液体に薬物を溶解することにより、当該薬物の経皮吸収性、経口吸収性を飛躍的に向上させることを世界に先駆けて見出し研究開発に取り組んでいます。

以 上